

☀ ワークショップを行い、まちの現状について話し合いました！

- ① みんなが十分に意見を述べ合える人数になり、またお住まいなどが偏らないように考慮しながら、2つのグループに分かれました。
- ② それぞれのグループで『まちの良いところ、悪いところ』などについて話し合いました。
- ③ 出された意見を下記の区分にそって、それぞれの色のポストイット(付箋紙)に書き込んでいきました。

良いところ

活用できるところ

悪いところ

その他

ワークショップでの主なご意見

【良いところ】

- ・緑が多く静かで、鳥も多くいるなど、環境的には恵まれている。
- ・幹線道路が整備されているので、車があれば東京、横浜などへの便は良い。

【活用できるところ】

- ・史跡が多くあり、これを大事にしていきたい。
- ・新駅ができると、都心など広範囲から学生を呼び込み、賑わいのある街になる。

【悪いところ】

- ・道路が全体的に狭く、新駅に向かう道路がない。
- ・環状2号線やJR貨物駅によって、地区が分断されている。
- ・昔は多くあった緑や里山などの自然がどんどん減っている。
- ・通勤利用者が少ないので、駅への期待は小さい。
- ・優良なキャベツ畑が多くあるが、違法建築が乱立して、営農環境が悪化するのではないか。
- ・スーパーが遠く、コンビニやお店、交番もないので、不便である。

など、多くの意見が出されました。しかし、時間が足りなかったため、第2回協議会でも引き続き同じテーマで話し合い、「まちの良いところ、悪いところ」などとしてまとめます。



Aグループの作業風景



Bグループの作業風景

みなさんのご意見を反映させながら、地区プランを作成したいと考えております。普段感じられている羽沢駅周辺地区についてのご意見を、事務局まで是非お寄せください。

【発行月】平成20年12月

【発行】羽沢駅周辺地区まちづくり協議会

【お問い合わせ先】

羽沢駅周辺地区まちづくり協議会事務局

・ 神奈川区区政推進課 TEL 411-7028 FAX 314-8890
 ・ 保土ヶ谷区区政推進課 TEL 334-6374 FAX 333-7945

羽沢駅周辺地区

創刊号

まちづくり協議会ニュース

☀ 「羽沢駅周辺地区まちづくり協議会」を設立しました！

相鉄線西谷駅とJR貨物線をつなぐ『相鉄・JR直通線』が整備されることとなり、**羽沢貨物駅付近に旅客駅が設置**(平成27年4月予定)されます。この新線整備により、地域の長年の課題であった**交通利便性が大幅に向上し、生活利便性の向上**も予想されます。

しかし、便利になることにより、様々な開発、地域の安全性の低下、緑など自然環境の減少など、**地域の皆さんの生活環境が変わる可能性があります**。

そこで、地域における現況の問題点や課題、新駅設置に伴い予想される課題を整理・検討するとともに、「どのようなまちにしていきたいのか」など将来の目標と方針である**「まちづくり基本計画(地区プラン)」を策定**するため、地域住民と地元関係機関による**『まちづくり協議会』を設立**しました。

協議会のメンバーを中心にして、お住まいの方の視点に立った地区プランを作成していきます。



★ 相鉄・JR直通線が平成27年度(予定)に開通します！

- 「相鉄・JR直通線」は、相鉄本線西谷駅からJR東海道貨物線横浜羽沢駅付近までの区間に連絡線を整備し、相鉄線とJR線との相互直通運転を行うものです。
- さらに、「相鉄・東急直通線」(羽沢～新横浜～日吉間)が整備されると、東急東横線等への相互直通運転が可能となります。
- これにより、横浜市西部や神奈川県中部と東京都心部とが直結され、速達性の向上、新幹線アクセスの向上のほか、JR東海道線等の混雑緩和が期待されます。

相鉄・JR直通線

区 間：西谷駅～羽沢駅
 整備延長：約2.7km
 整備予定期間：平成18年11月～27年3月

相鉄・東急直通線

区 間：羽沢駅～日吉駅
 整備延長：約10.0km
 整備予定期間：平成19年4月～31年3月



計画路線図



★ **新駅を中心に概ね1km（神奈川区🚶・保土ヶ谷区🚶）の範囲が対象です。**

新駅予定地から概ね1km（徒歩圏）の範囲を『羽沢駅周辺地区』と設定し、神奈川区と保土ヶ谷区の2区合同でまちづくりを進めます。

- 連合自治会の範囲では、
- 【神奈川区】
- ・羽沢地区自治連合会
 - ・三枚地区自治連合会
- 【保土ヶ谷区】
- ・川島東部連合町内会
 - ・上新地区連合自治会
 - ・上星川地区連合町内会
 - ・中央東部地区連合町内会
 - ・和田地区連合町内会
 - ・常盤台地区連合町内会
- となります。



神奈川区と保土ヶ谷区それぞれの住民が協力して、まちづくりを進めます。



協議会のメンバーは、上記の連合自治会や単位町内会から推薦を受けた方や、当該地区で農業に従事されている方、横浜国立大学など、24名(神奈川区15名、保土ヶ谷区9名)で構成されています。

また、鉄道事業者などにもオブザーバーとして参加いただきます。

★ **第1回まちづくり協議会を開催しました！**

日 時：2008年10月30日(木) 19時～21時
 会 場：神奈川土木事務所 第一会議室
 テー マ：①協議会の設立などについて
 ②ワークショップ「まちの良いところ、悪いところを見つけよう！」

★ **協議会の役員を選出しました。**

協議会の設立に合わせ、規約を定めるとともに、役員を選出しました。

会 長	羽沢地区自治連合会(神奈川区)	原 捷夫さん
副会長	常盤台地区連合町内会(保土ヶ谷区)	山口 和秀さん

上記のお二方を中心に、協議会の目的である『まちづくり基本計画(地区プラン)の協議会案の作成など』に向けて、メンバー全員で取り組んでいきます。

★ 『地区プラン』って何？

- 地区の現況を把握することにより、様々な課題を整理した上で、都市計画や地区の特性をわかりやすくまとめたものです。
- 地区の中長期にわたるまちづくりの目標と方針を明らかにし、地域住民、事業者、行政が共有するものです。
- 地区プランの実現に向けて、地域住民、事業者、行政による協働のあり方をまとめた上で、実現に向けた具体的な方策をまとめたものです。



協議会では、議論・検討を進めていき、地区プランの**協議会案を作成**していきます。

★ **協議会ならびに地区プラン策定に向けた主なスケジュール**

【平成20年度】 10月30日

まちづくり協議会の発足（第1回）

12月～3月

まちづくり協議会の開催

【平成21年度】 2か月に1回程度

まちづくり協議会の開催

- 【話し合いのテーマ】(予定)
- 地区における現状の問題点と課題
 - 新駅予定地を中心としたまち歩き
 - 地区全体の問題点や課題、新駅が開設した場合の問題点や課題
 - 地区の将来像、あるべき姿について

【平成22年度以降】

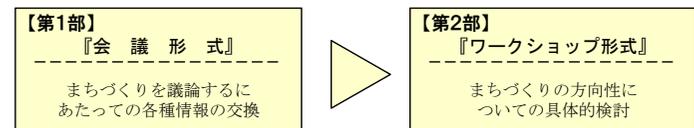
「羽沢駅周辺地区プラン」の確定

【平成27年度】 4月

●相鉄・JR直通線 開業予定(西谷駅～羽沢駅間)

★ **協議会の進め方**

まちづくりの方向性を議論するためにオブザーバー等から必要な情報の提供を受ける『会議形式』と、メンバーがまちの問題点や将来像などについて議論する『ワークショップ形式』の2部構成を基本に進めていきます。



※ワークショップとは、「立場や経験の異なる参加者が、共同作業を通じ、お互いの考えや立場を学び合いながら、知恵や創意工夫により意見をまとめていく手法」のことで、参加者同士の情報共有や意見集約に優れた手法とされています。